

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題：妊産婦健康診査の実態と費用構造についての他計式タイムスタディ調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2026 年 9 月 1 日から 12 月 31 日までの期間に、1 ないし 2 日間にわたり、そのタイミングで対象施設を受診した妊産婦さんを対象に調査を実施します。

調査実施施設は、昭和医科大学病院、長崎大学病院、東京かつしか赤十字母子医療センター、小樽協会病院、榊原記念病院、松田母子クリニック（埼玉県所沢市）、東京マザーズクリニック（世田谷区）、アクアベルクリニック（神奈川県秦野市）、ウパウパハウス岡本助産院（川崎市）、毛利助産所（神戸市）です。

2. 研究目的・方法

妊産婦健康診査の標準的な提供内容と所要時間を明らかにすることで妊婦健診費用の検討における基礎資料を作成することを目的としています。

妊産婦健診で受診された妊産婦さんの背景を確認するとともに、実際の健診で行った検査や説明の内容やそれにかかった時間を記録します。各施設でおおよそ 20 人の妊産婦さんの調査を行います。10 施設のデータを集計して、妊娠週数ごとの標準的な健診内容やそれにかかる時間を明らかにします。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

妊産婦健診での診療の内容（超音波検査の観察項目や説明の内容など）とそれに掛かった時間を記録するとともに、妊産婦さんの背景（年齢や妊娠週数、既往歴や妊娠中の合併症の情報など）を収集します。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した健診内容についての情報および診療録から取得した情報は、施設の研究責任者が個人の氏名や診療情報等の個人を識別できる情報を削除したうえで、研究代表者（昭和医科大学）に提出します。研究代表者はそのデータをエクセルファイルに入力し、外部から切り離されたコンピューター内およびパスワードを設定して保存し、他施設のデータと合わせて解析に利用します。

6. 研究組織

研究代表者	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	関沢明彦
共同研究機関：		
研究責任者	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	三浦清徳
	東京かつしか赤十字母子医療センター	鈴木俊治
	札幌医科大学・小樽協会病院	黒田敬史
	日本医科大学・女性生殖発達病態学	川端伊久乃
	順天堂大学医学部	板倉敦夫
	順天堂大学医学部	熊谷 麻子
	新潟県立看護大学・看護学部	増澤 祐子
	東京都立大学大学院・人間健康科学研究科 看護科学域	安達久美子
	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	小出馨子
	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	向井勇貴
	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	牧野 弘毅
研究協力者	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	長谷川ゆり
	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	川嶋 章弘
	昭和医科大学医学部産婦人科学講座	中村 豪
既存試料・情報の提供のみを行う機関：		
	松田母子クリニック	松田 秀雄
	榊原記念病院	酒井啓二
	東京マザーズクリニック	林 聡
	アクアベルクリニック	浅野仁覚
	ウパウパハウス岡本助産院	岡本登美子
	毛利助産所	毛利多恵子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて妊産婦さんもしくは妊産婦さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、担当医もしくは下記の連絡先までお申出ください。その場合でも妊産婦さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部産婦人科学講座 氏名：関沢 明彦

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03-3784-8551